



立科町

2017. 4. 26 No.148

議会だより



目 次

- 議案審議報告 p2~5
- 予算特別委員会 p6~8
- 常任委員会報告 p9~10
- 一般質問 p11~15
- 議会の動き／編集後記 p16

春風に誘われて (風の子広場)

平成29年 第1回定例会

第1回定例会が3月2日から17日までの16日間の会期で開かれた。新年度予算については、議長を除く全議員により構成された「予算特別委員会」に於いて審査し、「一般会計予算について」町提案の5事業7項目を削除、修正可決した。

削除修正の業

定例会は、条例の制定2件、一部改正8件、補正予算6件、当初予算10件、議決事件4件、報告1件、同意4件、陳情1件をそれぞれ審査し、平成29年度一般会計予算及び索道事業特別会計予算について一部削除の予算委員会提出の修正案を可決した。

・共生型介護予防事業
(社会福祉協議会補助)

(社会福祉協議会補助金) 877万6千円

条例の制定

◇立科町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例

儀
央
事
井

◇町有地貸付料の不納欠
損に係る請求権の権利放

条列の改正

- ▽立科町消防団条例
消防組織法に基づき、
立科町消防団員の定員、
仕免、給与、服務等に
規則の一部を統合し、条
例化するもの。
- ▽立科町町税条例等の一
部を改正する条例
消費税増税延期に伴い、
軽自動車税の環境性能割
の導入・法人税割の税制
改定等について、施行日
を平成31年10月1日へ延
期するもの。
- ▽立科町個人情報報保護
条例等の一部を改正する
条例
国の法律の改正に合わ
せ、個人情報の定義の明
確化及び配慮情報の取
扱いに係る規定の整備を
行うもの。
- ▽立科町ふるさと寄附金
条例の一部を改正する条
例

補正予算

定例会は、条例の制定
2件、一部改正8件、補
正予算6件、当初予算10
件、議決事件4件、報告
1件、同意4件、陳情1
件をそれぞれ審査し、平

条例

国の法律の改正に合わせ、個人情報の定義の明確化及び要配慮情報の取扱いに係る規定の整備を行うもの。

立科町ふるさと寄附金条例の一部を改正する条

例化するもの。

▽立科町消防団条例
消防組織法に基づき、
立科町消防団員の定員、
仕免、給与、服務等に関する条例と立科町消防団規則の一部を統合し、条文化するもの。

▽立科町町税条例等の一部を改正する条例
消費税増税延期に伴い、
軽自動車税の環境性能割の導入・法人税割の税制改定等について、施行日を平成31年10月1日へ延期するもの。

▽立科町個人情報報保護条例等の一部を改正する条例
国の法律の改正に合わせ、個人情報の定義の明確化及び要配慮情報の取扱いに係る規定の整備を行うもの。

▽立科町ふるさと寄附金条例の一部を改正する条例

事業を実施するためのもの。

ふるさと寄附金を活用した事業について次世代を創る子どもの育成支援をさらに進めるために、「教育・文化」を明確にし、新たに「次代を創る子どもの育成と教育・文化の振興に関する事業」を追加するもの。

◇立科町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

◇立科町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

◇立科町指定地域密着型介護事業所指定事務の改正に伴う地域密着法の改正に伴う地域密着型介護事業所指定事務の県からの権限移譲に伴い、立科町においても同事業を実施するためのもの、

削除修正の業

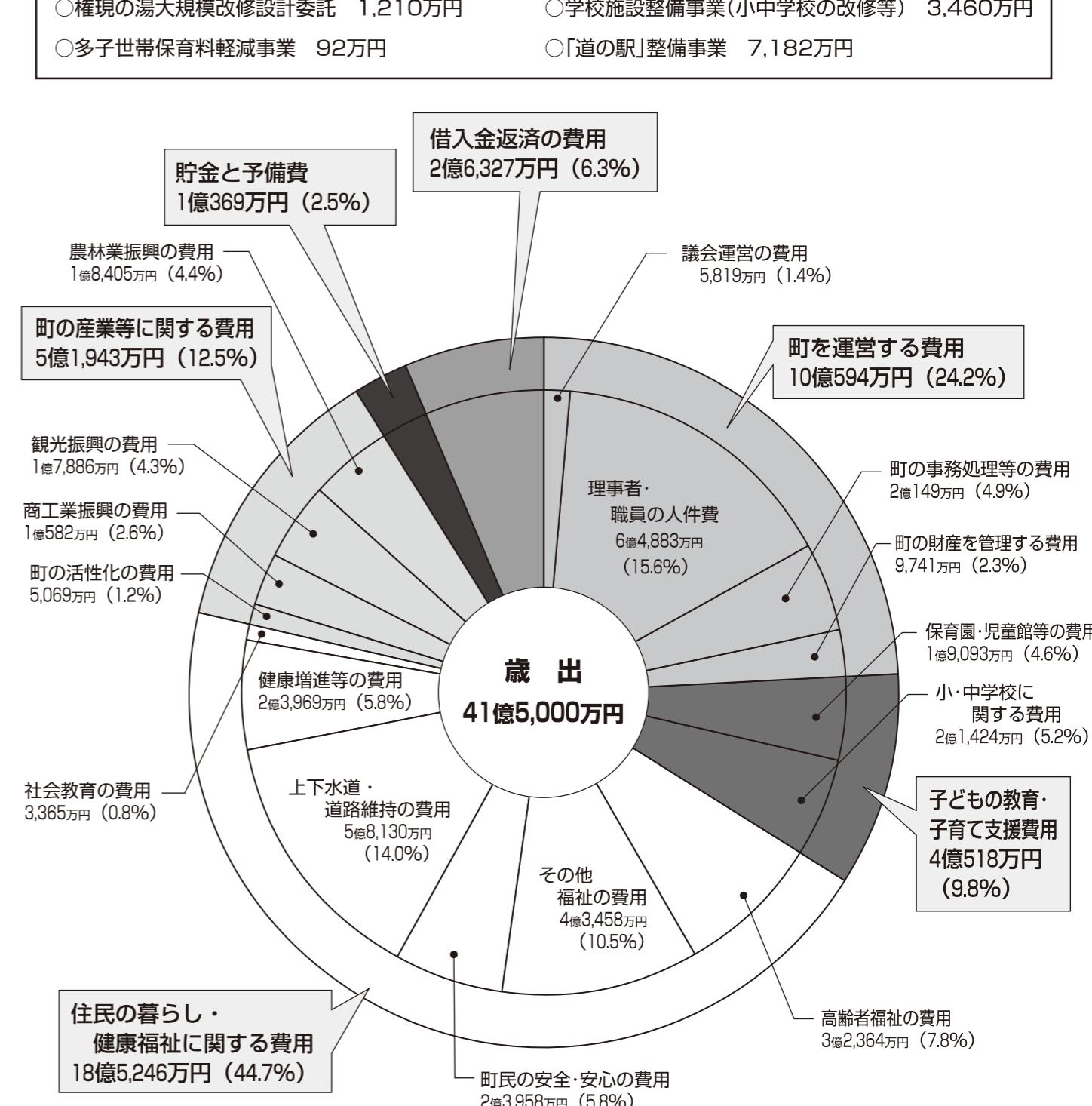
・旧千草保育園耐震診断
委託料435万3千円
同施設については、今後、解体を含め方向性が未定であり、アスベストについても考慮しなければならない。現段階での耐震診断の必要性が疑問である。

条例の制定

◇立科町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例

事業を実施するためのもの。

◇町有地貸付料の不納欠損に係る請求権の権利放棄



予算特別委員会



総務課

◎歳入

一般会計

歳入について、地方交付税等に依存する割合が大きいが、どのような見通しで編成されたのか。

歳入については、町税、また地方交付税等、社会情勢や国の動向が大きく関わってくる。町税については若干の増額であるが、全体的に減額を見込んでいる。財源の確保は重要なことであるが、同時に歳出を抑えるが、同時に歳出がある。同様に歳出を抑えいく必要がある。

財産収入で貸付収入が約400万円減額となっているが、別荘等貸付賃料である。相模原市の施設の撤退が大きい。

竣工時期からしてアベスト調査も含め今後の施設利用に伴う必要な事業。

耐震も含め確実な調査が必要と考える。

県が自治体情報保護リティクラウド負担金とは。県が自治体情報保護システムに対する負担金。

東北信市町村交通済加入負担金は、新規事業として、満18歳以下、障がい者等の交通災害共済掛金を、公費負担するもの。

旧千草保育園耐震診断委託料について、なぜ旧千草なのか。使用要望や、売却の問い合わせ等もある。移住者からも注目さ

る。次回は平成30年度となり、その準備のためのシステム設定である。

緊急・災害情報アプリ運営委託事業は。株エフエムとうみに委託し、緊急・防災情報、行政情報を配信するアプリを構築するもの。若い世代の家庭では、有線放送未加入世帯が多く、そういった世代への情報発信。多種多様な情報提供の手段の構築が必要と考える。

5組という数字の算出根拠は、最大24万円を補助するもの。県が4分の3を負担する。5組予定。

企画課



株式会社エフエムとうみ
多種多様な情報提供

竣工新生活支援事業の対象者の条件、何組を予定しているか。平成29年4月1日より1年間に婚姻届け登録をしていること。夫

平成30年に、大規模改修等の設計委託料が1200万円となる。この金額から事業は1億円以上と推測出来るが内訳は。

権現の湯大規模改修等の設計委託料が1200万円となる。この金額から事業は1億円以上と推測出来るが内訳は。平成30年に、大規模改修をする予定である。修繕に7千万円、空調に3千万円、内装のリフォームに5千万円、計1億5千万円を見込んでいる。通常、この1割を業者との打合せの中で、そこまで掛からないという事から、今回の金額。

共生型介護予防事業とは何か。育児、介護、障がい、貧困、さらに育児と介護に同時に直面するダブルケアの家庭など、世帯全体の複合化・複雑化した課題を的確に捉え、分野を横断し対応する事が出来る総合支援体制づくりを進めるためのもの。

町民課

講師謝金とは、何をするのか。テレワーク事業推進会議という形で講師を招く。5回開催予定をして予算計上している。

講師謝金とは、何をするのか。テレワーク事業推進会議という形で講師を招く。5回開催予定をして予算計上している。

権現の湯



権現山配水池

第2牧場内、鹿の囲い柵の見回り報酬、捕獲の謝礼金30頭分、第2牧場を除く町内220頭分。

りんご苗木購入補助金が、昨年と比較し大幅減だが理由は。

個人の申し込みを基に、要望を集めた金額である。

権現山配水池線バイパス管新設工事の内容は。また、工事に伴い配水池から水回しをすれば無いと考えるが、一部の地域では可能性がある。

森林事業造成経費等が減額されている。

間伐等の規模の縮小を目指すのか。

川西保健衛生施設組合に搬入している。汚泥は炭化し、土壤改良剤として販売されている。

権現山配水池を経由しなくても水を回せるようになります。配水池から水回しをすれば無いと考えるが、一部の地域では可能性がある。

権現山配水池線バイ

工事費200万円とある。現地視察を行ったが、この金額で間に合うのか。

所まで行う予定だ。

権現の湯入り口付近で行う。権現山配水池を経由しなくても水を回せるようになります。配水池から水回しをすれば無いと考えるが、一部の地域では可能性がある。

一般質問 質問者による要約

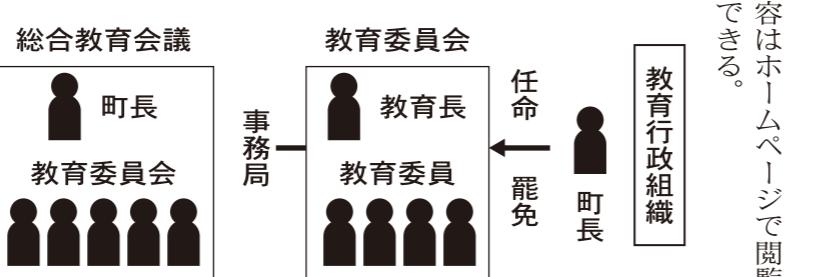
問 昨年、8月11日が「山の日」に制定された。これに関する来年度の計画は。

直接現地に出向く場合、出張回数や人数に制約がある。職員ではない町民による宣伝チームを編成したらどうか。



村松 浩喜

観光商工関連業務と教育行政について、 実績と今後の方針等を問う



あなたも議会を傍聴してみませんか

- ★第2回定例会における一般質問は6月6日と7日を予定しております。
- ★委員会傍聴もしていただけます。
ただし、会場の都合上、前日までに御連絡をお願いいたします。

※ご注意下さい
本会議、委員会ともに傍聴の際は携帯電話等の電源をお切りください。また、会議の模様を撮影、録音する事も出来ません。



問い合わせ先 議会事務局 電話 0268-88-8413

一般質問 質問者による要約

榎本 真弓

問 共同化の調印に至つた背景には、当時の財政状況が起因している。26年度において借入金28・5%削減、基金25・2%増加、実質公債費率4.3%と大きく改善をした。電算システム共同化を有益と判断して調印したが、現在移行をしていないことで年2900万円経費増となる。この経費は二重となり無駄ではないか。

町長 今の段階では経費は二重になつてゐるが、5年10年先を見て、移行しない方が町民益になると判断した。共同化に調印をし、負担金を払うこととは、町が決定をしたことなのでものを言うつもりはない。しかし、今後町民益にならないと判断したなら異論を唱える。

問 平成23年定期監査報告は、各事業の委託料については、電算システムに寄らなければ当然処理できないものもたくさんある。しかし、予算に占める割合が極めて多額であり多岐にわたっている。予算統制の上からも経常的・類似的な事業の一括契約、また職員の技能能力の向上を図り、常に見直しを行うべきである。平成25年決算報告は、電算業務は、その専門性から開発業者と随意契約する場合が多いが、システムの熟知に努めると同時に、コスト面からも周辺市町村との共同処理を目指す時期である。平成26年決算審査では、寺島代表監査委員から電算業務の共同化の推進をと指摘されている。共同化に対する町長の考え方を伺う。

理由は、人口の多い市は単独庁舎内で数社による入札が行われており、経費削減・サービス向上ができるが、14町村は1社のみの随意契約であり、競争原理がおきていない。よって共同化となり人口拡大し交渉力を強めて経費削減・職員の負担軽減を目指すものである。今後の立科町の共同化の結論は。

A black and white portrait of Shigenobu Morimoto, a middle-aged man with glasses, wearing a suit and tie, looking slightly to his left.

・立科町への効果は
　　の体制強化により
　　上の連携が図られる

を密にした機関とすることから「地域振興局」は、副知事・副知事に直結する組織で現地機関を統括・調整する権限を付与され、政策づくりや現地機関相互の調整を担う。

「地域推進振興費」を創設し、佐久地域振興局には1千万円程が配分される。

空き家の現状（調査）は。

現状については現在のところ把握していない。

空き家対策事業支援事業等の活用は。

現地機関を重視した人事管理や県と市町村との人事交流の拡大にも取り組むとのこと。

町長 地方事務所長は、地域の問題は地域に向いて解決していくと。1千万円の範囲では何ができるか各首長は心配している（北佐久郡行政懇談会）。

動向を注視し、意見を出し合いながら、いい組織にするために力を注いでいきたい。

か疑問に思ふ

人口の多さ

問 県佐久地域振興局の
佐久地域・立科町への効果は

現地機関を重視した人
事管理や県と市町村との
連携が強化される

問 長野県電算システム共同化について

問 理由は、人口の多い市は単独庁舎内で数社による入札が行われており、経費削減・サービス向上ができるが、14町村は1社のみの随意契約であり、競争原理

答 問

**県佐久地域
佐久地域**

・立科町への効果は
振興局の
体制強化により
上の連携が図られる
を密にした機関とするこ
とから「地域振興局」は、
知事・副知事に直結する

現地機関を重視した人事管理や県と市町村との人事交流の拡大にも取り組むとのこと。町長 地方事務所長は、地域の問題は地域に出て向いて解決していくと。1千万円の範囲では何れる

議会の動き

(主なもの)

平成29年

1/17 議会改革シンポジウム（松本市）



1/20 上田地域議会議員研修会（上田市）



1/25 長和町議会との研修会（長和町）



1/30～31 社会文教建設常任委員会行政視察

2/1 北佐久郡老人福祉施設組合運営委員会

2/3 白樺湖下水道組合全員協議会

川西保健衛生衛生施設組合定例会

2/7 定例全員協議会

議会運営委員会

第2回臨時議会

2/8 佐久市北佐久郡環境施設組合定例会

2/10 北佐久郡老人福祉施設組合定例会

2/13 全員協議会

2/16 議会運営委員会

2/23 県町村議会議長会

3/2～17 平成29年第1回定例会

3/3 土地開発公社理事会

3/4 蓼科高校卒業式

3/15 小学校卒業式



3/16 中学校卒業式



3/23 たてしな保育園卒園式

白樺湖下水道組合定例会

3/24 佐久広域連合定例会

4/4 たてしな保育園入園式

4/6 小・中学校入学式

4/7 蓼科高校入学式

4/11 定例全員協議会

議会活動について「ご意見・ご要望」をお聞かせください。

発行／長野県立科町議会 編集／議会だより編集委員会

〒384-2305 長野県北佐久郡立科町芦田2532番地 TEL(0267)56-2311 有線2311 FAX(0267)56-2310

E-mail gikai@town.tateshina.nagano.jp URL <http://www.town.tateshina.nagano.jp>

今井 村松 村田 清 浩喜 桂子 今井 両角 森澤 英昭 正芳 文王
今井 両角 森澤 英昭 正芳 文王
議会だより編集委員会
○今後とも「議会だより」をご愛読下さい。

ご愛読下さい。
議会だより編集委員会
今後とも「議会だより」を
ご愛読下さい。
今後とも議会だよりにつ
きましては、掲載の仕方や内
容の充実を図りながら、より
見やすい紙面づくりに心掛け
て参りますので、引き続きご
愛読賜りますようお願い申し
上げます。

両角 正芳

編集後記